

アコーディオンのおはなし

Accordion

和音 器

中にリードが入っていて、空気を送りこんで音を鳴らす楽器です（フリーリード）
手風琴とも呼ばれます

世界最初のフリーリード楽器は中国の^{しょう}笙



17本の細長い竹の管を円形に並べたもの。そのうち15本の竹に金属製の弁がついていて音になる。単音も和音も出せるよ！＝ハーモニカ

このフリーリードによる発声の仕組みを18世紀に中国からヨーロッパへ持ち帰ったらしいです。

1822年 ドイツのブッシュマンさん

蛇腹付きのハーモニカ“ハンド・エリオーネ”

1829年 オーストリアのデミアンさん

ベースとコードをつけられるものを開発

“アコーディオン”と名付ける

初期のアコーディオン

1830年代

8鍵のボタン鍵盤式



日本では・・・江戸時代末に伝来

島根県松江市にある美保神社には、嘉永2年（1849年）に奉納された「日本渡来最古のアコーディオン」がある！

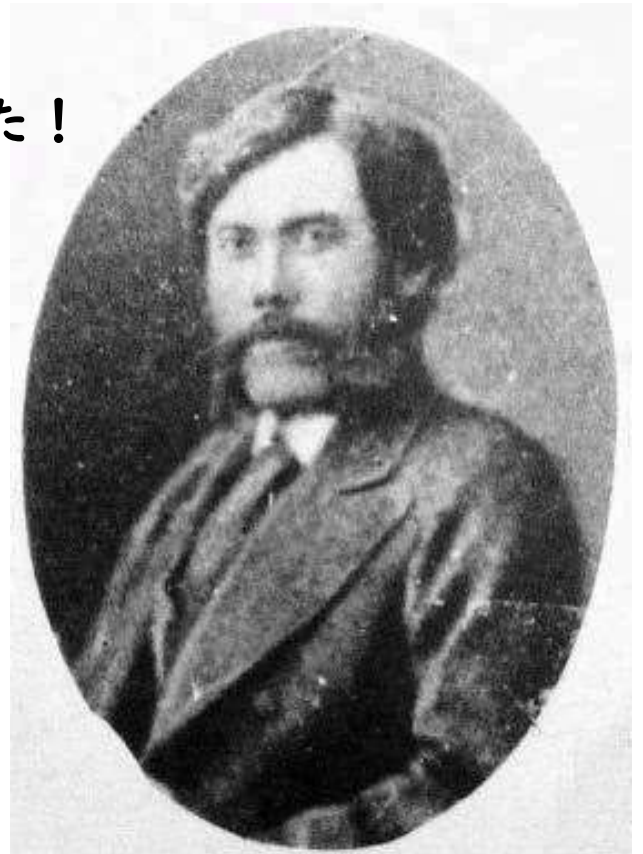


村田新八も

アコーディオンを愛奏していた！



NHK 大河ドラマ「西郷どん」
村田新八役の堀井新太さん



明治から大正まではダイアトニック・アコーディオン
(ボタン式アコーディオン) が主流

手すさびに 手風琴を いぢめて居る

とくとみろか
徳富蘆花「思出の記」1900年

昭和10年代頃からピアノ・アコーディオンが広まっ
ていった。

蛇腹楽器いろいろ



ボタン・アコーディオン



ピアノ・アコーディオン



バンドネオン



コンサーティーナ
バンドネオンより小さい
正八角形か正六角形



岡晴夫



ミスワカナ・玉松一郎



横森良造



横山ホットブラザーズ



佐藤芳明



coba



桑山哲也



小松亮太



チャランポランタン